

スウィングダンスと
生演奏で蘇る
黄金時代のジャズ

Shinyuri
Jazz Square
vol. 73

演奏予定曲

- ★ Tea for two 2人でお茶を
- ★ Stompin' at the Savoy
サヴォイでストンプ
- ★ A Tisket, A Tasket
- ★ My blue heaven わたしの青空
など

Back to Swingtime



ピアノ
小林 創



ボーカル
紗理



ダンス
戸山雄介



ドラム
利光 玲奈



ベース
佐瀬 正



ギター
田辺 充邦

2026

2.27

FRI

開場／18:30
開演／19:00

しんゆりジャズスクエア vol.73

川崎市アートセンター小劇場

〔新百合ヶ丘駅北口徒歩3分〕 川崎市麻生区万福寺6-7-1 ☎044-955-0107

〔全席指定・税込〕発売日:2025年12月22日(月)

〔一般チケット〕 **3,700円**

◎U30割 (30歳以下) 2,500円

◎2枚セット券 6,400円

障がい者割引チケット 電話・各窓口にてお取り扱い。(要障がい者手帳／付き添い1名迄同額)
2,200円 ※付き添いの方が予約される場合は、お電話のみにて承ります。詳細は川崎市アートセンターまで。

- ◎年間パスポートをご利用のお客様は、追加券を2,700円で販売いたします。
- ◎20名様以上でのご鑑賞は団体割引があります。川崎市アートセンターまでご相談ください。
- ◎U30割チケットのお客様は、公演日に身分証明書のご提示をお願いする場合がございます。

主催

川崎市アートセンター
044-955-0107

X @kactheater

@kawasaki_artcenter

共催：株式会社エアアブレイン(マイタウン発行元)、株式会社ブルーディオ
後援：NPO法人しんゆり・芸術のまちづくり、「音楽のまち・かわさき」推進協議会



【ボーカル】 紗理 (さり)

横浜生まれ。父は、ジャズサックス奏者の中村誠一。幼少期はジャズには目覚めず、5歳よりダイアナ石山Song&Danceミュージカル教室に通いダンスと共にミュージカルナンバーを学ぶ。ミュージカル女優を目指していた高校2年次、エラ・フィッツジェラルドの歌を聴き、衝撃と感銘を受ける。以来、エラのような温かでスインギーな歌声を届けたいと修行の日々は続く。洗足学園音楽大学ジャズヴォーカル科首席卒業。ボストンBerklee College of musicにて2年間留学。帰国後、大阪アジアンドリームスジャズヴォーカルコンペティション2013で優勝。2017年ラジオ日本の番組「オトナのJazzTime」のパーソナリティーとして抜擢。また、テレビCM「プロポーズされたらゼクシィ」のナレーションでもおなじみ。2020年中村誠一との親子共演アルバム「Swing for...」をリリース。またJAZZとPOPSを融合したような美しく、Crazyなサウンドが持ち味のバンド、ピチュエヴォでも活動中。最新作は、2024年ピアニスト若井優也との共作のミュージカル曲集のアルバム「Musical Theater Songbook Vol.1」。豪華カラー40ページの絵本のような冊子とCDのセットのアルバムで話題を呼ぶ。



【ピアノ】 小林 創 (こばやし はじめ)

東京都出身。都内ライブハウスやバーを中心として演奏活動をはじめ、全国各地のジャズフェスティバル、ホテルや客船のクルーズにおいても多数演奏。ストライド奏法などを使った古いスタイルのジャズピアノからモダンピアノまで、どんな奏者ともサウンドする演奏に定評がある。メジャーアーティストをはじめ、数多くのレコーディングやライブ等を行いつつ映画のサウンドトラックなどの作曲編曲なども手がけている。近年では映画「めがね」のサウンドトラックにてピアノソロを録音、トラディショナルなジャズを中心に大橋トリオ、星野源、AKIKO、アン・サリー、中山うり、安藤裕子、ハナレグミ、藤原さくら、MITCH、パンパンバザール、fats&fats、はじめとおおじ、など多数の録音に参加し好評を得ている。2006年頃から Hammond オルガンでの活動も開始。2008年8月に自身初のピアノソロアルバム「SWING EASY?」をリリース。2013年日本テレビ系列のドラマ「東京バンドワゴン」劇中においてピアノソロを担当。2014年ビリー・ホリデイを題材にしたミュージカル、「LADY DAY」(主演 安蘭けい/演出 栗山民也)においてピアノ演奏と二人芝居の相手役を担当。2014年より星野源のアルバム、シングルのレコーディングに参加、2016年から2017年にかけ大ヒットとなった星野源「恋」のレコーディングにピアノで参加。2017年より大橋トリオの全国のホールツアーに参加。2021年ミュージカル「WTROUBLE」に参加、NHK朝ドラ「カムカムエヴリバディ」の劇中のピアノソロ演奏バンド演奏に参加またKORGのフレッジシップシンセサイザー「KRONOS」の音色開発に関わるなど、活動は多岐にわたる。



【ダンス】 戸山 雄介 (とやま ゆうすけ)

100年続くジャズの身体表現を内に宿し、オリジナリティあふれるムーブを持ち味とするダンサー。EXILE THE SECONDやsumikaのミュージックビデオ出演をはじめ、フジロックを含む国内外のショー、イベント、ワークショップに多数出演。アメリカでもコンテスト受賞やインストラクション経験を持つなど、国際的に活動している。少年期からギター、ピアノ、ドラムと幅広い楽器に親しみ、学生時代はジャズ研究会でドラムに没頭。演奏活動が続ける中で参加したダンスパーティーをきっかけにSwing Dance/Lindy Hopと出会い、Swing Jazzがダンスと融合する魅力に深く惹き込まれる。その後、アメリカをはじめ世界各地で学びを深め、日本ではダンサー/インストラクターとして活動を本格化。東京を中心にSwing Dance/Lindy Hopの魅力を発信しながら、ショーレストランでのレギュラー出演、多数のパフォーマンス、ワークショップなど幅広く活動している。日本に拠点を置きつつ、アメリカでの受賞やインストラクション経験など海外での実績も豊富。Tokyo Lindy Hop Academy主宰・インストラクター。



【ベース】 佐瀬 正 (さぜ ただし)

1992年にNew York CityにあるNew School For Social Research (現New School University)のジャズ科に入学。在学中にはアメリカ国内やヨーロッパでも演奏活動始める。卒業の後に帰国後、数多くの日本のミュージシャンとセッションを重ねる。またピアニスト Duke JordanやCedar Walton、歌手のSalena Jonesやトランペット奏者のRandy Brecker等との共演や、1999年にアンドレ・ブレイヴィン指揮とピアノでのNHK交響楽団の定期公演にて大坂昌彦 (Drms) と共に共演。そして2001年5月、マカオ・インターナショナル・ジャズフェスティバルのオープニングをつとめる等、国内のみならず海外からのミュージシャンとも共演する機会が多い。また中島啓江、小室等、島田歌穂、秋川雅史、宇崎竜童、ジョン・健・スツツオなど、ジャンルを超えた音楽活動も精力的に行っている。2008年には原信夫とシャープス&フラッツ最後の新人団員として解散コンサートツアーに参加。現在、新生「原信夫とシャープス&フラッツ」のベーシストを務めている。



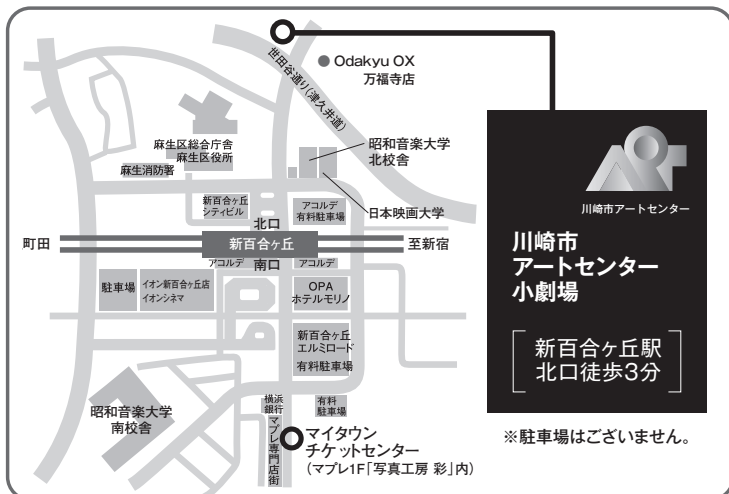
【ドラム】 利光 玲奈 (としみつ れな)

ソプラノ歌手の母の影響で幼少期より音楽に親しむ。埼玉県立大宮光陵高校音楽科を卒業後、洗足学園音楽大学ジャズコースを首席で卒業し、同時に卒業研究優秀者に選出。ジャズドラムを大坂昌彦氏に師事。中村誠一氏 (ts)、山本剛氏 (pf) はじめ、多くのバンドに参加し、2025年には上海・北京ツアーに同行。同年10月には、オーストラリア出身の、BassistでありSingerのNicki Parrott氏のJapan Tourにも参加するなど、国内外で活動の幅を広げている。2022年の単独公演を機にボーカリストとしての活動を本格化。近年はスネアドラムを叩きながら歌う独自のパフォーマンスが注目を集めており、ドラマーとボーカリスト双方の視点を併せ持つ表現を追求している。関東圏内のジャズクラブを中心に精力的に演奏活動を行うほか、bf Jazz Schoolにてジャズドラム講師を務める。



【ギター】 田辺 充邦 (たなべ みつくに)

10歳からギターを始め、高校時代からジャズに傾倒しジャズギターを宮之上貴昭氏に師事。1985年からプロとしての活動を開始し、1988年に渡米。ニューヨークを中心に多数のミュージシャンとセッションを重ねる。1999年、岸ミツアキトリオで、カリフォルニア州・コンコードジャズフェスティバルに出演。アレンジとギターで参加した楽曲「東京は夜の7時」が東京オリンピック2020閉会式のフラッグオーバーセレモニーで使用され好評を得る。最近では映画BLUE GIANTの劇中音楽とサントラに参加。また教則本の出版や音楽雑誌の試奏レポート、ラジオ番組のパーソナリティーと他分野で活躍。ビンテージギターのコレクターとしても有名。最近ではSignature Model Yamaoka guitar MT17を使用。2004年リーダーアルバム「Bernie's Tune」をスキップレコードより発売。チェロとギターのユニット田辺商店で『Bossa Cradle』、『Get on a swing』を発売。ウェス・モンゴメリー、バーニー・ケッセル、フレディ・グリーン、などを敬愛し、ソロギターからビッグバンドのアンサンブルに至るまで、幅広いスタイルをこなすプレイヤーとして定評がある。



チケット料金
[全席指定・税込]

発売日:
2025年12月22日(月)

障がい者割引は電話・各窓口にてお取り扱い。(要障がい者手帳/付き添い1名迄同額)
※付き添いの方が予約される場合は、お電話のみにて承ります。
詳細は川崎市アートセンターまで。

★年間パスポートご利用のお客様は追加券を2,700円で販売しています。

◎一 般 3,700円

◎U30割 (30歳以下) 2,500円

◎2枚セット券 6,400円

◎障がい者割引 2,200円

[W e b サ イ ト]

◎しんゆりチケットセンター <https://kawasaki-ac.jp>
電子チケット(web販売のみ)ご希望の方は引取り方法で「チケットれすQ」をお選びください。

[電 話 予 約]

◎しんゆりチケットセンター ☎044-959-2255
9:00~19:30 (毎月の施設点検日および12/29~1/3除く)

[窓 口 販 売]

◎マイタウンチケットセンター / 新百合ヶ丘マブレ1F「しんゆり写真工房 彩」内
新百合ヶ丘駅南口徒歩3分
平日9:00~19:00 土日祝10:00~19:00 (毎月第3水曜除く)

◎しんゆりチケットセンター (川崎市アートセンター内)
新百合ヶ丘駅北口徒歩3分
9:00~19:30 (毎月の施設点検日および12/29~1/3除く)